もぞか

盆地のミニ情報

8月号

編集・発行
熊日多良木販売センター
㈹小出堅太郎　小出忠紹
石田敏郎　尾前竜二　那須信一
球磨郡多良木町大字多良木 356-1
TEL ４２－３３５５
FAX ４９－１７２６
http://www.taragi.com/
当社のホームページ・ブログをご覧下さい

見事な帆船　出来た！

多良木町黒肥地の田﨑俊一郎君（多中３年）が、帆船のキットを取り寄せ、作り上げました。本屋で目に入って面白そうだなと思ったのがきっかけで、毎週こつこつと作って２年とちょっとだけかかったそうです。船の形がカーブしている部分や、ネットを接着するのが大変だったとか。でも、大変だったのを乗り越えて、完成させたので達成感が大きかったようです。将来は、物づくりが好きなので、お祖父さんみたいな大工さんになりたいそうです。

海の子山の子ふれあい交流

今月１０日に県南地区商工会青年部連絡協議会（税木正昭会長＝あさぎり町）主催の恒例行事「海の子・山の子ふれあい交流事業」が、多良木町（主幹：同町青年部、善秀文部長）で開催され、球磨・芦北の親子約４０名が参加しました。毎回その土地ならではの体験イベントを用意しますが、今回は同町の「夢工房（宮本順一代表）」において竹行灯（あんどん）作りと、竹とんぼの絵付けを行いました。

竹行灯は２種類用意され、くり貫かれた穴に色とりどりのビー玉をはめ込むものと、型枠に沿って和紙を張り付けるものがあり、宮本さんの指導の下、好きな方を選んで作成しました。和紙の行灯を作った黒肥地小２年生の東彩寿（あじゅ）さんは「思っていたよりも難しくなく、楽しかった」と話していました。

その後、子ども達は両親から竹とんぼの飛ばし方を習ったり、ＢＢＱなどをして交流を深めるなど、充実した時間を過ごしていました。

ワークショップで素敵な体験

多良木町の主婦らで結成する、ハンドメイド商品などを扱う「chocotto（代表：西希さん）」の即売会「2 days shop ishigura*」が、今月２日、３日に多良木町の交流館石倉で開催され、多くの来場者で賑わいました。今回で１０回目の開催となったこの「2days～」には、洋服や小物、雑貨など１５店、２２名で実施しました。また今回の特徴として、ワークショップがとても多く、ボディージュエリーやキッズネイルの体験、ステンドグラスを使用したアクセサリー作りや、サンドアートなど、ただ買物を楽しむだけではなく、参加型のイベントになったこともあり、とても満足された方も多かったようです。

年間３回（春・夏・冬）の開催を予定しているそうで「沢山の方に来て頂き、有難い。次回はクリスマス前に開催するので、ぜひ楽しみにしていてください」と西さん。また出店などで参加したい人も、ぜひ声をかけて欲しいそうです。

木希記

◆甲子園への夢を抱かせた多良木高校とともに、町の人たちの話題になったスポーツニュースがありました。大相撲名古屋場所で幕下優勝を果たした力真の活躍です◆18歳で幕下東50枚目に上がったばかりの場所の快挙。13日目に勝ち名乗りを受ける姿がテレビニュースでちらりと映し出された際に、涙をぬぐうようなしぐさを見せたのが印象的でした◆取組のシーンを見るチャンスはまだありませんが、熊日本紙の紹介では１９０センチ、１４５キロの恵まれた体格。突き、押しが得意技とありますから、正統派の力士として地元の期待もいやが上にも高まります◆東京で開催される9月場所、同じ幕下ではありましょうが、かなり上位に昇進する可能性があります。初優勝の勢いをかって好成績を残し、近い将来の十両、さらには幕内へと足固めをしてほしいところ◆モンゴルはじめ外国人力士ばかりが上位にランクされる大相撲。力真には持てる力を存分に発揮してもらい、多良木だけでなく、熊本県民の希望の星になるよう祈りましょう。（X）

たらぎ文化財カルタ vol.16

「赤坂古墳」（町指定）　　多良木町　赤坂

この古墳は、南の山麓から北に向かって緩やかに傾斜する扇状地の北端付近に位置し、錦町の亀塚古墳や免田町の才園古墳などと同じ地形の所にあります。赤坂古墳は、高さ２ｍの封土をもつ円墳で、内部は遺体を安置するための玄室と、地上からこれにいたる階段式の通路から構成され、玄室と通路の境の羨門は扉石で閉鎖してあります。階段と両側壁は自然石で構築し、羨門付近は凝灰岩でできています。玄室の床は、不整の八角形でその形に添って側面を石積みして、持ち送り式に築き、天井を大石で塞いだ形のものであったと思われます。このような古墳のようすを見ますと、かなり珍しい形の古墳であります。出土の遺物をしては、大小刀、刀子、鉄鏃、矛、馬の轡などがあります。

平成２６年度特別支援教育セミナー
テーマ「子どもの心に寄り添う支援　～一人一人のよさに目を向けよう～」

８月４日に人吉球磨地域特別支援連携協議会の主催で特別支援教育セミナーを開催しました。小学校や中学校、高校などの取組を中心に４つの分科会を開催しました。

このセミナーは、特別支援教育について地域の理解を深めるとともに、特別支援教育に関わる教職員等の専門性を高めることを目的としています。約２００人の先生方、保護者・地域の方に参加いただきました。

分科会１では、熊本県南部障がい者支援センター「わるつ」の竹田将様より「熊本県南部障がい者支援センター「わるつ」の利用について」と題して御講演をいただきました。「わるつ」の利用方法に加えて、発達障がいについても分かりやすく丁寧にお話いただきました。「発達障がいがあることでの生きにくさ、つまずきを周囲が理解すること」「今の成功体験が大人になってから必ず活きてくるので、現在の生活の中で成功体験を積み重ねることができる支援をすること」など、多くのことを学ぶことができました。

（原稿・写真提供：球磨支援学校）

園児紹介　専立寺保育園

ばら組　２５名

プール遊びと、太鼓の練習が大好きな、
元気いっぱいの園児たちです。

まかせてよ２１世紀

多良木町黒肥地
善　巧優我（くうが）くん

生年月日：平成 24 年 11 月 11 日
お父さん：善　伸太郎さん
お母さん：　　愛香さん
～ 両親からのメッセージ ～
元気に大きく育ってね☆

多良木警察署だより

9月11日は警察相談の日

警察にはさまざまな相談窓口があります。一人で悩まず、まずは相談してください。
緊急事件・事故以外の相談については
#9110
または
096（383）9110
を利用し、緊急の場合以外は１１０番通報をしないようにしましょう。

（原稿提供：多良木警察署）